

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
服飾技術実習		アパレル造形科・2年テクニカルA	期間区分	前期・後期I	時間数	252.5H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造型系学科	実技80% 講義20%	なし			
科目概要	服飾製図 縫製テクニック 縫製仕様 素材の知識					
習得項目	製図 パターン作成 アイテム別縫製 服飾製図小物知識 素材知識					
評価方法	縫製技術 部分縫い 宿題提出物 ペーパーテスト(習得学年平均知識) 業態度 合算して個人の平均値を出す 授					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	ワイシャツ製作 (製図 工業用パターン 縫製)				4月13日～5月12日
	2	部分縫い 前立て4種 けんボロ2種 ポケット2種 ベンツ 開き見せ 比翼				前期中2回
	3	製図 スカート3種・フレンチスリーブブラウス				前期中3回
	4	ジーンズ製作(製図 工業用パターン 縫製)				5月19日～6月1日
	5	薄物制作(ジョーゼット オーガンジー チュール)コーディネートする				6月2日～7月21日
	6	テーラードカラージャケット制作				9月1日～10月19日
	7	製図 ラグランズリーブ基礎型2種				10/20/2021
	8	ラグランズリーブコート制作(製図 仮縫い 縫製)				11月2日～11月30日
	9	ペーパーテスト 年2回				前期・後期 各1回
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	山下	注文服製作 服飾授業担当				○
	花澤	アパレル企業にてパタンナー及び生産管理のアシスタントとして勤務				
非常勤	原	アパレル企業にてパタンナーとして勤務□				

授業科目名		履修対象	履修期間			
服飾技術実習		アパレル造形科・2年テクニカルB	期間区分	前期・後期I	時間数	252.5H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造型系学科	実技80% 講義20%	なし			
科目概要	服飾製図 縫製テクニック 縫製仕様 素材の知識					
習得項目	製図 パターン作成 アイテム別縫製 服飾製図小物知識 素材知識					
評価方法	縫製技術 部分縫い 宿題提出物 ペーパーテスト(習得学年平均知識) 業態度 合算して個人の平均値を出す 授					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	入学式				4/8/2021
	2	ワイシャツ製作 (製図 工業用パターン 縫製)				4月15日～5月13日
	3	部分縫い 前立て4種 けんボロ2種 ポケット2種 ベンツ 開き見せ 比翼				前期中2回
	4	製図 スカート3種・フレンチスリーブブラウス				前期中3回
	5	ジーンズ製作(製図 工業用パターン 縫製)				5月20日～5月28日
	6	薄物制作(ジョーゼット オーガンジー チュール)コーディネートする				6月3日～7月16日
	7	テーラードカラージャケット制作				9月2日～10月21日
	8	製図 ラグランズリーブ基礎型2種				10/22/2021
	9	ラグランズリーブコート制作(製図 仮縫い 縫製)				11月4日～11月25日
	10	ペーパーテスト 年2回				前期・後期 各1回
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	山下	注文服製作 服飾授業担当				○
	花澤	アパレル企業にてパタンナー及び生産管理のアシスタントとして勤務□				
非常勤	原	アパレル企業にてパタンナーとして勤務□				

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作実習		アパレル造形科・2年テクニカルA	期間区分	後期Ⅱ	時間数	217.5H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造形系学科	実技100%	なし			
科目概要	製図、パターン製作 トータルファッションの完成度 工程仕様					
習得項目	コンセプト表現 シルエットの形成 素材の扱い方 法制テクニック					
評価方法	目的にあった作品の仕上がり状態 小物等の製作					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	作品について学生との話し合い				12月1日～12月2日
	2	モデル採寸				12月2日～12月3日
	3	作品の製図、パターン製作				12月3日～12月8日
	4	シーチング組み立て				12月9日～12月10日
	5	シーチング仮縫い				12月14日～12月15日
	6	パターン修正				〃
	7	作品製作用素材購入				〃
	8	実物裁断 製作準備				12月16日～12月17日
	9	実物仮縫い 修正				12月21日～12月24日
	10	本縫い				1月11日～1月21日
	11	モデルフィッティング				1月25日～1月28日
	12	修正				2月1日～2月2日
	13	小物製作				2月3日～2月4日
	14	最終 フィッティング 提出				2月8日～2月10日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	山下	注文服製作 服飾授業担当				○
	鷺	コレクションブランドのデザイナー、舞台衣装のデザイナー				
非常勤	原	アパレル企業にてパタンナーとして勤務□				

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作実習		アパレル造形科・2年テクニカルB	期間区分	後期Ⅱ	時間数	222.5H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造形系学科	実技100%	なし			
科目概要	製図、パターン製作 トータルファッションの完成度 工程仕様					
習得項目	コンセプト表現 シルエットの形成 素材の扱い方 法制テクニック					
評価方法	目的にあった作品の仕上がり状態 小物等の製作					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	作品について学生との話し合い				11/26/2021
	2	モデル採寸				12月1日～12月2日
	3	作品の製図、パターン製作				12月2日～12月7日
	4	シーチング組み立て				12月8日～12月9日
	5	シーチング仮縫い				12月10日～12月14日
	6	パターン修正				〃
	7	作品製作用素材購入				〃
	8	実物裁断 製作準備				12月15日～12月16日
	9	実物仮縫い、修正				12月17日～12月23日
	10	本縫い				12月24日～1月21日
	11	モデルフィッティング				1月25日～1月28日
	12	修正				2月1日～2月2日
	13	小物製作				2月3日～2月4日
	14	最終 フィッティング 提出				2月8日～2月10日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	山下	注文服製作 服飾授業担当				○
	古賀	雑誌編集、アパレルデザイナー、手芸研究家				
	花澤	アパレル企業にてパタンナー及び生産管理のアシスタントとして勤務				

授業科目名		履修対象	履修期間			
ファッション素材学		アパレル技能科	期間区分	1年後期	時間数	57.5
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	全科	講義	なし			
科目概要	アパレル製品の素材としての繊維、糸、布地を理解し製作、販売、コーディネートに役立てる。 製品の取り扱いなど繊維の特性をしる。					
習得項目	繊維の種類、分類特性を知る。 繊維、生地の名前をしる。 生地の取り扱い方、特性をしる。					
評価方法	提出物、ペーパーテスト、平常点の平均。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	オリエンテーション、				9/3/2021
	2	繊維の分類、名称				9/10/2021
	3	織物の三原組織				9/17/2021
	4	織物模型実習				9/24/2021
	5	糸について				10/1/2021
	6	見本帳の作成				10/8/2021
	7	基本的な柄の知識				10/15/2021
	8	秋冬の布				10/22/2021
	9	編み物について				11/5/2021
	10	裏地、芯地について				11/12/2021
	11	デニム、ジーンズ				11/19/2021
	12	レース				11/26/2021
	13	皮と毛皮				12/3/2021
	14	不織布、フェルト				12/10/2021
	15	染色、プリント				12/17/2021
	16	繊維の見分け方				12/24/2021
	17	加工について				1/14/2021
	18	新しい素材				1/20/2021
	19	ペーパーテスト				1/27/2021
	20	おさらい、解説				2月3日～
担当教員						
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	古賀	、雑誌編集、アパレルデザイナー、手芸研究家				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
服飾史		アパレル造形科	期間区分	1年前期	時間数	35
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	全科	講義100%	なし			
科目概要	古代から現代までの洋服の歴史を知る。素材、形、構造など。					
習得項目	作品制作において資料として活用する。 現代の衣服に置き換えて考える。 デザインの参考にする。					
評価方法	レポート、課題提出。 ペーパーテスト 平常点 以上の平均点。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	オリエンテーション				4/16/2021
	2	古代エジプト、メソポタミア				4/23/2021
	3	古代ギリシャ、ローマ				4/30/2021
	4	ビザンチン、ロマネスク				5/7/2021
	5	ゴシック、ルネサンス				5/14/2021
	6	バロック、ロココ				5/21/2021
	7	フランス革命、ナポレオン				5/28/2021
	8	近代、市民革命				6/4/2021
	9	世紀末				6/11/2021
	10	20世紀				6/18/2021
	11	アールヌーボー、アール・デコ				6/25/2021
	12	1930年代				7/2/2021
	13	ペーパーテスト				7/9/2021
	14	第二次世界大戦後				7/16/2021
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	古賀	雑誌編集、アパレルデザイナー、手芸研究家				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
ファッション素材学		アパレル造形科	期間区分	1年後期	時間数	57.5
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	全科	講義	なし			
科目概要	アパレル製品の素材としての繊維、糸、布地を理解し製作、販売、コーディネートに役立てる。 製品の取り扱いなど繊維の特性をしる。					
習得項目	繊維の種類、分類特性を知る。 繊維、生地の名前をしる。 生地の取り扱い方、特性をしる。					
評価方法	提出物、ペーパーテスト、平常点の平均。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	オリエンテーション、				9/3/2021
	2	繊維の分類、名称				9/10/2021
	3	織物の三原組織				9/17/2021
	4	織物模型実習				9/24/2021
	5	糸について				10/1/2021
	6	見本帳の作成				10/8/2021
	7	基本的な柄の知識				10/15/2021
	8	秋冬の布				10/22/2021
	9	編み物について				11/5/2021
	10	裏地、芯地について				11/12/2021
	11	デニム、ジーンズ				11/19/2021
	12	レース				11/26/2021
	13	皮と毛皮				12/3/2021
	14	不織布、フェルト				12/10/2021
	15	染色、プリント				12/17/2021
	16	繊維の見分け方				12/24/2021
	17	加工について				1/14/2021
	18	新しい素材				1/21/2021
	19	ペーパーテスト				1/28/2021
	20	おさらい、解説				2月4日～
担当教員						
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	古賀	、雑誌編集、アパレルデザイナー、手芸研究家				○

授業科目名		履修対象	履修期間				
衣装製作実習		2年アパレル技能科テクニカルコースB	期間区分	前期、後期I	時間数	250時間	
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)				
必須	造形系学科	実技80%、講義20%	なし				
科目概要	良く使う装飾の手法、作品製作						
習得項目	衣装製作者、衣装デザイナーとしてのスキルを磨く						
評価方法	平常点30%、提出物70%、作品製作、課題提出						
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日	
		シャネルのビデオ鑑賞				4/13/2021	
		ビーズ、フランス刺繍、スモッキングまで				4月13日～4月28日	
		フリル、端始末、みつ巻き、パイピング、部分縫い、ピンタック、プリーツ				5月11日～7月21日	
		アイドル衣装製作				5月11日～7月21日	
		バレエ、サーカスのビデオ鑑賞				9/1/2021	
		帽子2型製作(ベレー、ツバ付き、製図の引き方)				9月1日～9月15日	
		部分縫い(額縁仕立て、キルティング、ニードルパンチ)				9月21日～9月29日	
		アイドル衣装(グループ製作)				10月5日～11月30日	
	担当教員						
	講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	古賀	雑誌編集、アパレルデザイナー、手芸研究家				○	

授業科目名		履修対象	履修期間			
服飾史		アパレル技能科	期間区分	1年前期	時間数	32.5
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	全科	講義100%	なし			
科目概要	古代から現代までの洋服の歴史を知る。素材、形、構造など。					
習得項目	作品制作において資料として活用する。 現代の衣服に置き換えて考える。 デザインの参考にする。					
評価方法	レポート、課題提出。 ペーパーテスト 平常点 以上の平均点。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	オリエンテーション				4月6日～
	2	古代エジプト、メソポタミア				4月13日～
	3	古代ギリシャ、ローマ				4月20日～
	4	ビザンチン、ロマネスク				4月27日～
	5	ゴシック、ルネサンス				5月11日～
	6	バロック、ロココ				5月18日～
	7	フランス革命、ナポレオン				5月25日～
	8	近代、市民革命				6月1日～
	9	世紀末				6月8日～
	10	20世紀				6月15日～
	11	アールヌーボー、アール・デコ				6月22日～
	12	1930年代				6月29日～
	13	ペーパーテスト				7月6日～
	14	第二次世界大戦後				7月13日～
担当教員						
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	古賀	雑誌編集、アパレルデザイナー、手芸研究家				○

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作ファッションショー制作実習		2年アパレル技能科テクニカルコース	期間区分	前期	時間数	35時間
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	ショー企画、全体会議 ファッションショーのテーマ及びカテゴリー名を変える。衣装デザインを準備する。					
習得項目	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を養う。					
評価方法	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を見る。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標			期間(月日)	
	1	リーダー決定・全体テーマ出し			4/19/2021	
	2	仮決定・プレゼンテーションを準備する。理事長にプレゼンをする。			4/26～5/17	
	3	カテゴリー案出し。仮決定。			5/24～5/31	
	4	担当分け。プレゼンテーションを準備。理事長にプレゼンテーションをする。			6/7～6/28	
	5	カテゴリーごとに分かれて打ち合わせをする。			7/5～7/12	
	6	各自、後期初日までにデザイン画を描いて来る。			7/19/2021	
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴			企業・当該実務経験者	
常勤	鷺	コレクションブランドのデザイナー、舞台衣装のデザイナー			○	

授業科目名		履修対象	履修期間			
服飾技術実習		1年基礎課程A	期間区分	1年・通年	時間数	450時間
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技70％・講義30％	なし			
科目概要	平面で製図した型紙を用布の上で裁断し縫い合わせ、立体化して着用する、服となっていく工程の理解と様々な縫製技術の習得を身につける。					
習得項目	1.各アイテムを池田式製図方法にて学ぶ。 2.手縫いとミシンの技術とアイテムの縫製方法を学ぶ。 3.服飾資材の知識と扱い方を学ぶ。 4.納期の期限を守る意識を身につける。					
評価方法	各課題において製図・縫製など習熟度、および完成度、技術面だけではなくデザイン面、全体のバランスなど総合評価100ポイント。 筆記試験もプラス評価とする。 出席率75％未満および、成績評価60点未満は補習。出席率65％未満は留年とする。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	用具の説明(洋裁用具の使用の仕方説明)				4/13/2021
	2	ピンクッション				4月13日～4月20日
	3	基礎縫い(手縫い技法の部分縫い)				4月13日～4月20日
	4	トートバッグ				4月20日～4月22日
	5	セミタイトスカート				4月27日～5月19日
	6	シャツ				5月20日～6月9日
	7	ワンピース				6月10日～7月13日
	8	パンツ				9月1日～10月7日
	9	ベスト				10月12日～11月25日
	10	修了制作				11月30日～2月10日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	鷺	コレクションブランドのデザイナー 舞台衣装のデザイナー				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
衣装製作実習		2年アパレル技能科テクニカルコースA	期間区分	前期、後期I	時間数	250時間
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技80%、講義20%	なし			
科目概要	良く使う装飾の手法、作品製作					
習得項目	衣装製作者、衣装デザイナーとしてのスキルを磨く					
評価方法	平常点30%、提出物70%、作品製作、課題提出					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日
	1	シャネルのビデオ鑑賞				4/15/2021
	2	ビーズ、フランス刺繍、スモッキングまで				4月15日～4月30日
	3	フリル、端始末、みつ巻き、パイピング、部分縫い、ピンタック、プリーツ				5月6日～7月16日
	4	アイドル衣装製作				5月6日～7月16日
	5	バレエ、サーカスのビデオ鑑賞				9/2/2021
	6	帽子2型製作(ベレー、ツバ付き、製図の引き方)				9月2日～9月16日
	7	部分縫い(額縁仕立て、キルティング、ニードルパンチ)				9月17日～9月30日
	8	アイドル衣装(グループ製作)				10月1日～11月26日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	鷺	コレクションブランドのデザイナー、舞台衣装のデザイナー				○

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作ファッションショー制作実習		2年アパレル造形科デザイナーコース	期間区分	前期	時間数	35
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	ショー企画、全体会議 ファッションショーのテーマ及びカテゴリー名を変える。衣装デザインを準備する。					
習得項目	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を養う。					
評価方法	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を見る。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標			期間(月日)	
	1	リーダー決定・全体テーマ出し			4/19/2021	
	2	仮決定・プレゼンテーションを準備する。理事長にプレゼンをする。			4/26～5/17	
	3	カテゴリー案出し。仮決定。			5/24～5/31	
	4	担当分け。プレゼンテーションを準備。理事長にプレゼンテーションをする。			6/7～6/28	
	5	カテゴリーごとに分かれて打ち合わせをする。			7/5～7/12	
	6	各自、後期初日までにデザイン画を描いて来る。			7/19/2021	
	担当教員					
	講師区分	名	講師略歴			企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年			○	

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作ファッションショー制作実習		2年アパレル造形科パタンナーコース	期間区分	前期	時間数	170
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	ショー企画、全体会議 ファッションショーのテーマ及びカテゴリー名を変える。衣装デザインを準備する。					
習得項目	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を養う。					
評価方法	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を見る。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標			期間(月日)	
	1	リーダー決定・全体テーマ出し			4/19/2021	
	2	仮決定・プレゼンテーションを準備する。理事長にプレゼンをする。			4/26～5/17	
	3	カテゴリー案出し。仮決定。			5/24～5/31	
	4	担当分け。プレゼンテーションを準備。理事長にプレゼンテーションをする。			6/7～6/28	
	5	カテゴリーごとに分かれて打ち合わせをする。			7/5～7/12	
	6	各自、後期初日までにデザイン画を描いて来る。			7/19/2021	
	担当教員					
	講師区分	名	講師略歴			企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年			○	

授業科目名		履修対象	履修期間			
服飾造型実習		アパレル造形科パタンナーコース	期間区分	1年・通年	時間数	342.5
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造形系学科	実技80％・講義20％	なし			
科目概要	1.ジーンズの製図造型、2.シャツ 製図造型、3.オリジナルデザイン上下製図造型、4.裏無し4面構成ジャケット製図造型、5.総裏仕立て3面構成ジャケット製図、オリジナルデザインジャケット製図造型					
習得項目	1、各アイテムの基本シルエットを理解し、応用デザインの製図が出来る。 2、各アイテムの基本縫製を理解し、応用デザインの縫製も出来る。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100点満点、「テスト評価」100点満点、「トワル技術・製図技術」100点満点として、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75％未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65％未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	ホームルーム				4/12/2020
	2	ジーンズ製図・トワル作成&チェック				4/13～4/20
	3	ジーンズ縫製				4/21～4/30
	4	シャツ 製図・チェック				5/6～5/14
	5	シャツ 縫製				5/17～5/31
	6	ジャケット基本型4面構成ジャケット製図				6/1～6/9
	7	トワル作成・チェック補正				6/14～6/18
	8	基本型4面構成ジャケット縫製				6/21～6/30
	9	前期終了後にショー作品製作				7/1～7/21
	10	ジャケット基本型3面構成ジャケット製図				9/1～9/10
	11	トワル作成・チェック補正				9/13～9/17
	12	オリジナルジャケット製図				9/21～9/30
	13	トワル作成・チェック補正				10/1～10/8
	14	オリジナルデザインジャケット縫製				10/11～11/30
	15	オリジナルデザイン服制作				12/1～2/15
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作実習		アパレル造形科パタンナーコース	期間区分	後期2	時間数	165
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造形系学科	実技80％・講義20％	なし			
科目概要	1.各自、オリジナルデザインの作品で就職活動に使用する服を制作する。 2.卒業作品制作の試作・研究をしてから、卒制ファッションショーの服を制作する。					
習得項目	1、各アイテムの応用デザインの製図が自由に出来る。 2、各アイテムの応用デザインの縫製も工夫が出来るようになる。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100点満点、「テスト評価」100点満点、「縫製技術・製図技術」100点満点として、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75％未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65％未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	各自、卒業作品制作に使用する服の素材を考える。				12/2/2021
	2	使用する服の素材を探す。				12/3～12/7
	3	製図				12/8～12/14
	4	トワルチェック&補正				12/15～12/24
	5	工業用パターン作成				1/11～1/21
	6	生地裁断・芯貼りをする。				1/25～1/28
	7	縫製をする				1/30～2/2
	8	縫製をする。付属品などの小物類を制作し、全てを完成させる。□				2/3～2/15
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年				○

授業科目名		履修対象	履修期間				
工業パターン製図実習		アパレル造形科パタンナーコース	期間区分	1年・通年	時間数	87.5	
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)				
必修	造形系学科	実技80％・講義20％	なし				
科目概要	パターン検定2級・3級のテキストを使用して、パターン展開の基礎から、応用までのパターンメイキングを指導する。 筆記試験の問題集をもとに、マークシート100問の練習をさせる。 実技試験は、実寸製図・シーチングのピン組み立て・完成パターン作成の指導をする。						
習得項目	1、パターン検定2級・3級の筆記試験に合格をする。 2、パターン検定2級・3級の実技試験に合格をする。 3、アパレル企業で使用する工業用パターンを理解し、迅速に正確なパターンを仕上げる。						
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100点満点、「テスト評価」100点満点、「トワル技術・製図技術」100点満点として、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75％未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65％未満の場合は留年。						
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)	
	1	パターン検定の受験の仕方と勉強方法について説明				4/15/2021	
	2	基礎の勉強として、ダーツ展開・基本型ブラウスの説明・練習				4/22～6/30	
	3	筆記試験の過去問題集から、マークシートの回答の考え方を指導				7/1～7/13	
	4	模擬試験を行う				9/2～9/13	
	5	ブラウス製図及びシーチングのピン組み立ての練習をする				9/16～10/4	
	6	完成パターンの作成を練習する				10/7～10/21	
	7	実技の模擬試験を行う				11/8～12/9	
	8	3級合格者は、2級の勉強に入り、2級合格者は、1級を受ける勉強をする				12/13～2/14	
	担当教員						
	講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年				○	

2020年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
アパレルCAD実習		アパレル造形科パタンナーコース	期間区分	前・後期1	時間数	62.5
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造形系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	ショートカットキーの基礎トレーニングをしてから、各アイテムの製図をしながら、正確にパターンメイキングをしていく技術を身に付けると共に、スピードアップの訓練をして行く。					
習得項目	1、全てのショートカットキーを把握する。 2、PC画面上でパターン全体の実寸イメージを描くことが出来る。 3、製図のスピードを速める訓練の効果が出ている。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100点満点、「テスト評価」100点満点、「CAD技術・製図技術」100点満点として、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	CAD操作を覚えながら池田原型を作成				4/13～4/27
	2	原型を使用して、基本型ブラウス製図				5/11～5/25
	3	ジーンズ製図・トワル作成&チェック・補正				6/1～6/15
	4	シャツ 製図・トワル作成&チェック・補正				6/22～7/6
	5	シャツ 工業用パターン作成				7/13～7/20
	6	ジャケット原型作成から、基本型4面構成ジャケット製図				9/7～9/28
	7	トワル作成・チェック・補正				10/5～10/19
	8	基本型3面構成ジャケット製図				11/9～11/30
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年				○

授業科目名		履修対象	履修期間				
服飾造型実習		アパレル造形科デザイナーコース	期間区分	1年・通年	時間数	342.5	
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)				
必修	造形系学科	実技80％・講義20％	なし				
科目概要	1.ジーンズの製図造型、2.シャツ 製図造型、3.オリジナルデザイン上下製図造型、4.裏無し4面構成ジャケット製図造型、5.総裏仕立て3面構成ジャケット製図、オリジナルデザインジャケット製図造型						
習得項目	1、各アイテムの基本シルエットを理解し、応用デザインの製図が出来る。 2、各アイテムの基本縫製を理解し、応用デザインの縫製も出来る。 3、更にデザインの応力を身に付ける。						
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100点満点、「テスト評価」100点満点、「トワル技術・製図技術」100点満点として、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75％未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65％未満の場合は留年。						
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)	
	1	ホームルーム				4/12/2020	
	2	ジーンズ製図・トワル作成&チェック				4/13～4/20	
	3	ジーンズ縫製				4/21～4/30	
	4	シャツ 製図・チェック				5/6～5/14	
	5	シャツ 縫製				5/17～5/31	
	6	ジャケット基本型4面構成ジャケット製図				6/1～6/9	
	7	トワル作成・チェック補正				6/14～6/18	
	8	基本型4面構成ジャケット縫製				6/21～6/30	
	9	前期終了後にショー作品製作				7/1～7/21	
	10	ジャケット基本型3面構成ジャケット製図				9/1～9/10	
	11	トワル作成・チェック補正				9/13～9/17	
	12	オリジナルジャケット製図				9/21～9/30	
	13	トワル作成・チェック補正				10/1～10/8	
	14	オリジナルデザインジャケット縫製				10/11～11/30	
	15	オリジナルデザイン服制作				12/1～2/15	
	担当教員						
	講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年				○	

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作実習		アパレル造形科デザイナーコース	期間区分	後期2	時間数	170
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造形系学科	実技80％・講義20％	なし			
科目概要	1.各自、オリジナルデザインの作品で就職活動に使用する服を制作する。 2.卒業作品制作の試作・研究をしてから、卒制ファッションショーの服を制作する。					
習得項目	1、各アイテムの応用デザインの製図が自由に出来る。 2、各アイテムの応用デザインの縫製も工夫が出来るようになる。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100点満点、「テスト評価」100点満点、「縫製技術・製図技術」100点満点として、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75％未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65％未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	各自、卒業作品制作に使用する服の素材を考える。				12/2/2021
	2	使用する服の素材を探す。				12/3～12/7
	3	製図				12/8～12/14
	4	トワルチェック&補正				12/15～12/24
	5	工業用パターン作成				1/11～1/21
	6	生地裁断・芯貼りをする。				1/25～1/28
	7	縫製をする				1/30～2/2
	8	縫製をする。付属品などの小物類を制作し、全てを完成させる。□				2/3～2/15
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	リビ裕子	アパレル企業でパタンナー5年、服飾系専門学校講師歴 継続して39年				○

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
アパレルCAD実習		専攻科	期間区分	通年	時間数	87.5H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造型系学科	実技100%	なし			
科目概要	原型・シャツ・ジーンズの製図をする					
習得項目	実務において即戦力として就くことが出来るCAD(東レクレアコンポ)に関する知識と技術を身につける。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「技術の習得度」100点ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日
	1	CADの説明				4月13日
	2	CADの使い方				4月20日～4月27日
	3	シャツの製図				5月11日～6月15日
	4	ジーンズの製図				6月22日～7月20日
	5	テーラードジャケット三面構成の製図				9月7日～11月16日
	6	卒業作品制作の製図口				11月30日～12月21日
	7	卒業制作実物作成				1月11日～2月1日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	花澤	長年アパレル企業にてパタンナー及び生産管理のアシスタントとして勤務での知識やスキルを伝達、指導に活かしている。				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
高度造形実習		専攻科	期間区分	通年	時間数	90H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造型系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	2年次までの技術習得を踏まえて、デザインや素材などにおける知見を高めた作品、卒業制作を含めた作品発表に合わせて、自身の作品制作に取り組む。					
習得項目	より高度な製図・立体技法を実習し、複雑かつ美しいフォルムの研究を行う。さらに多種類素材の扱い、技法の研究を行い、就職後の実務能力の向上に役立てる。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「テスト評価」100ポイント、「課題評価」100点ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日
	1	コレクションの中からディティールを選びオリジナルデザイン				4月15日～4月22日
	2	デザイン画を元に型紙をおこす				5月6日～5月13日
	3	トワール制作				5月20日～6月10日
	4	作品制作(前期修了ショー作品)				6月17日～7月15日
	5	特殊素材研究				9月2日～10月14日
	6	卒業作品素材、テクニック研究				10月21日～11月25日
	7	卒業制作				12月2日～2月10日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	花澤	長年アパレル企業にてパタンナー及び生産管理のアシスタントとして勤務での知識やスキルを伝達、指導に活かしている。				○

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
卒業制作ファッションショー制作実習		専攻科	期間区分	前期	時間数	35時間
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	ショー企画、全体会議 ファッションショーのテーマ及びカテゴリー名を変える。衣装デザインを準備する。					
習得項目	話し合いの協調性・自己主張・デザインの発想力を養う。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度・協調性・主体性・提案力など」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				期間(月日)
	1	リーダー決定・全体テーマ出し				4/19/2021
	2	仮決定・プレゼンテーションを準備する。理事長にプレゼンをする。				4/26～5/17
	3	カテゴリー案出し。仮決定。				5/24～5/31
	4	担当分け。プレゼンテーションを準備。理事長にプレゼンテーションをする。				6/7～6/28
	5	カテゴリーごとに分かれて打ち合わせをする。				7/5～7/12
	6	各自、後期初日までにデザイン画を描いて来る。				7/19/2021
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	花澤	長年アパレル企業にてパタンナー及び生産管理のアシスタントとして勤務での知識やスキルを伝達、指導に活かしている。				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
パターン製図		専攻科	期間区分	通年	時間数	92.5
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必須	造形系学科	実技80%・講義20%	なし			
科目概要	・より高度な製図・立体技法を用いて複雑かつ美しいフォルムの探究を行う。 ・多種類素材の扱い、技法の探究を行う。					
習得項目	・コレクションディテールなどから引用して、デザインを学ぶ。 ・製図、立体いずれかで型紙をつくり理解する。 ・素材、各デザインに応じた縫製を学ぶ。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「実習実技の習得度」100点ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画		学習内容・習得目標				実施予定日
	1	コレクションなどから抜粋、オリジナルデザイン				4月16日～4月23日
	2	デザイン画を元に型紙におこす。				4月30日～5月14日
	3	トワール制作				5月21日～6月11日
	4	作品制作(前期修了ショー作品)				6月18日～7月16日
	5	特殊素材研究				9月3日～10月15日
	6	卒業作品素材、テクニック研究				10月22日～11月26日
	7	卒業制作				12月3日～2月4日
	担当教員					
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	中島	長年、アパレル企業のパタンナーとして勤務。その実務の経験からパタンナーの育成に向けた、ドレーピングの基本技術やパタンナーメイキング全般スキルを指導する。				○

授業科目名		履修対象	履修期間			
デザイン演習		専攻科	期間区分	通年	時間数	90H
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
必修	造型系学科	実習80%講義20%	なし			
科目概要	実務に則したアパレル企業内でのデザイン企画の演習、オリジナルブランディングにおけるデザイン企画演習、グループによる企画演習等を通して商品企画に関する職種への就職に役立てる。					
習得項目	実戦に基づいたアパレル内でのデザイン企画演習を行い、ブランドコンセプト、シーズンテーマ、マーケティング、シーズンアイテム構成におけるデザイン考察と知識、グループ企画でのチームによるコミュニケーション能力、推進力を旨とする。					
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100点ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。(出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日
	1	授業オリエンテーション				4月13日
	2	ブランドコンセプト、シーズンテーマの資料集め、MAP作成				4月20日
	3	マーケティング、プライス、アイテムの考察				4月27日～5月1日
	4	市場調査(課外授業)報告				5月18日～5月25日
	5	アイテム構成について考察、作成				6月1日～6月9日
	6	素材について、デザインに基づいた素材の考察				6月15日
	7	デザイン画作成				6月22日～6月29日
	8	まとめ				7/6/2021
	9	発表				7月13日～7月20日
	10	オリジナルブランドのブランディング				9/7/2021
	11	コンセプト、シーズンテーマの資料集め				9月14日～9月21日
	12	マーケティング、コンペチ、価格、アイテム考察				9/28/2021
	13	構成の考察				10/5/2021
	14	素材検討				10/12/2021
	15	デザイン画作成				10月19日 11月2日
	16	まとめ				11/9/2021
	17	プレゼン				11月16日 11月30日
	18	グループ企画				12/7/2021
	19	企画決め				12月14日 2月8日
	20	まとめ				2月15日 2月22日
担当教員						
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
非常勤	渡邊	アパレル企業にてデザイナー職にあり、実務の視点から企業で行う仕事の流れに沿った具体的な商品企画を指導する。				○

授業科目名		履修対象		履修期間			
デザインクリエイション		専攻科		期間区分	通年	時間数	90
選択区分	履修区分	授業形態		企業連携(連携企業)			
必修		実技70% 講義30%		なし			
科目概要	・歴史や文化、日常と、自分の繋がりを探ることにより広義的なファッションを学ぶ。 ・自意識を深く掘ることで、自己と向き合い、デザイン性の根源を模索する。 ・リサーチや講義から美的知識を蓄積し、自分の美意識を高める。 ・頭の中のイメージを言語やビジュアルで具現化し、デザイン力を高める。						
習得項目	・デザイン思考力 ・リサーチ方法 ・アウトプットの柔軟性 ・イメージの言語化一言語のイメージ化						
評価方法	各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100点ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。 (出席率75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となり、出席率が65%未満の場合は留年。						
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日	
	1	オリエンテーション	授業説明／グループワーク			4月14日	
	2	美の基準	ファッションと社会の繋がりについて学ぶ／グループワーク			4月21日	
	3	マインドマップ	デザインの思考過程を学ぶ／根源となる自分の趣向を言語化する			4月28日	
	4	ビジュアルマップ	マップからコラージュを作成し、公的・私的自意識を視覚化する			5月12日	
	5	紙造形①	ビジュアルとコンセプトについて／言葉から形をデザインする			5月19日	
	6	紙造形②	ヘアドレス制作			5月26日	
	7	ブリコラージュ①	既成概念について／言葉から質感をデザインする			6月9日	
	8	ブリコラージュ②	様々な素材で色や質感を考慮した立体をつくる			6月16日	
	9	人間像・ギフト①	全プロセスの復習／特定の人物へギフトをデザインする			6月23日	
	10	人間像・ギフト②	ギフト制作			6月30日	
	11	ビジュアル／メディアリサーチ	書籍やウェブ等のメディアリサーチ／全制作過程のまとめる			7月7日	
	12	ポートフォリオ制作	全制作過程をビジュアルブックとして装丁する(紙/データ)			7月14日	
	13	…					
	担当教員						
講師区分	名		講師略歴				企業・当該実務経験者
非常勤	川住		デザイン講師、ファッション／プロダクトデザイナー				○

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
職業実践講座・企画・トレンド		2年アパレル造形科(DP) 3年専攻科(DPT)	期間区分	2/3年・通年	時間数	90時間
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
2年必修 3年選択	造形系学科	実技60% 講義40%	(株)クレヨン/(株)アズノウアズ /(株)ベネフィット			
科目概要	コレクショントレンドやマーケットの流れをとらえ、ブランドのコンセプトやマーケットでのポジショニングを理解し商品企画を行う。 リアルに体験するために実践的に産学授業を取り込みアパレル業界の今を体験する。					
習得項目	1.コレクションブランド分析を行い、ファッショントrendの流れの把握と産学先のブランドに対しての知識習得。 2.今シーズンのトレンドの流れを踏まえ、ブランド企画力を養う(ポートフォリオ作成) 3.プレゼン能力習得					
評価方法	各項目に標準点を置き「授業態度・製作意欲・習熟度」100ポイントを担当講師採点。 「課題評価」100ポイントを連携企業採点として、その平均値を算出し評価を行う。 (出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる) 出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日
	1	授業内容説明・スケジュール確認等				4/13/2021
	2	トレンド分析と商品企画とは				4/20/2021
	3	2021 F/W コレクショントレンド分析・年代別特徴まとめ				4月27日～5月25日
	4	2021 F/W マイブランド企画、研究及びポートフォリオ制作				6月1日～6月15日
	5	(株)クレヨン本社訪問 産学連携課題説明(シーズン商品企画(仮))				6月22日～
	6	(株)クレヨン様企業研究・店舗リサーチ・レポート作成				
	7	(株)クレヨン課題ワーク				～9月7日
	8	(株)クレヨン課題プレゼン・レポート				9月14日～9月21日
	9	(株)ベネフィット様 産学連携課題説明(オリジナルグラフィックTシャツ(仮))				9/28/2021
	10	(株)ベネフィット様 企業研究・店舗リサーチ・課題ワーク				10月5日～11月2日
	11	(株)ベネフィット様 プレゼン				11/9/2021
	12	(株)アズノウアズ様 課題説明(リメイク(仮))				11/16/2021
	13	(株)アズノウアズ様企業研究・店舗リサーチ・課題ワーク				11月30日～1月18日
	14	(株)アズノウアズ様課題プレゼン・レポート				1月25日～2月1日
	15	DPTショー準備期間				2月8日～2月28日
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
担当教員						
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤	吉岡	中小アパレルメーカーでのファッションデザイナー・MD・生産実務経験 大手アパレルメーカーでのファッションデザイナー実務経験				○

2021年度 東京服飾専門学校 教科別シラバス

授業科目名		履修対象	履修期間			
制作実習		専攻科	期間区分	通年	時間数	450
選択区分	履修区分	授業形態	企業連携(連携企業)			
2年必修 3年選択	造形系学科	実技60% 講義40%	(株)クレヨン/(株)アズノウアズ /(株)ベネフィット			
科目概要	課題制作、個人作品制作、就職活動などに伴う活動を行い、必要に応じて専門知識をもつ講師の助言や指導を仰ぐ。					
習得項目	2年次までの専門課程を修了し、個々において目指すべき目標や目的を立てて将来への足掛かりを築く。 ・ファッションコンテスト応募 ・展示会やコレクションの発表 ・衣装の制作					
評価方法	各項目に標準点を置き「授業態度・製作意欲・習熟度」100ポイントを担当講師採点。 「課題評価」100ポイントを連携企業採点として、その平均値を算出し評価を行う。 (出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる) 出席率が65%未満の場合は留年。					
授業計画	ステップ	学習内容・習得目標				実施予定日
	1	授業オリエンテーション、担任面談				4/13/2021
	2	習得目標のリサーチと設定				4/14/2021
	3	修学活動に合わせて、マッチングを定めた講師による支援と技術指導を受けて、企画、制作活動を行う				4月15日～
	4	定期進捗確認…				…
	5					
	6					
	7					
	8					
9						
10						
11						
担当教員						
講師区分	名	講師略歴				企業・当該実務経験者
常勤・非常勤						○